

STOP 犯罪被害！

～大切な家族や財産を守ろう～

令和3年中に市内で発生した犯罪件数は435件でした。犯罪被害から大切な家族や財産を守るために、防犯への意識を高め、一人一人が普段の生活からできることを考えてみましょう。

岡くらし安心安全課 ☎(29)5018



窃盗被害から守る

令和3年に岩国市内で発生した犯罪のうち、約65%は窃盗犯罪でした。窃盗犯罪には、住宅などに侵入して盗みを行う「侵入盗」、自転車や自動車を盗む「乗物盗」、車上ねらい・置き引き・すり・ひったくりなどの「非侵入盗」があります。これらの窃盗被害に遭わないためにできる、ちょっとした取り組みを紹介します。

Point

01 侵入盗への対策

- ✓ 家にいるときも鍵を掛け、ドアチェーンも活用しましょう
- ✓ ごみ捨てなどのちょっとした外出時も戸締りをしましょう
- ✓ 防犯カメラなどの防犯機器の設置を検討しましょう
- ✓ 夜間でも家の周りを明るくするために、門灯やセンサー付きライトの設置を検討しましょう
- ✓ 長期間の外出時には、新聞や郵便などの配達を止めましょう



Point

02 自転車盗への対策

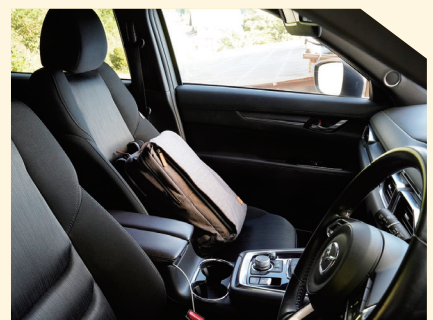
- ✓ 自転車から離れる時間が短くても必ず鍵を掛けましょう
- ✓ 備え付けの鍵だけでなく、ワイヤチェーンなど複数の鍵を掛けるようにしましょう
- ✓ 路上駐輪せずに駐輪場を利用するようにしましょう
- ✓ 自転車を購入した際は必ず防犯登録をしましょう



Point

03 車上狙いへの対策

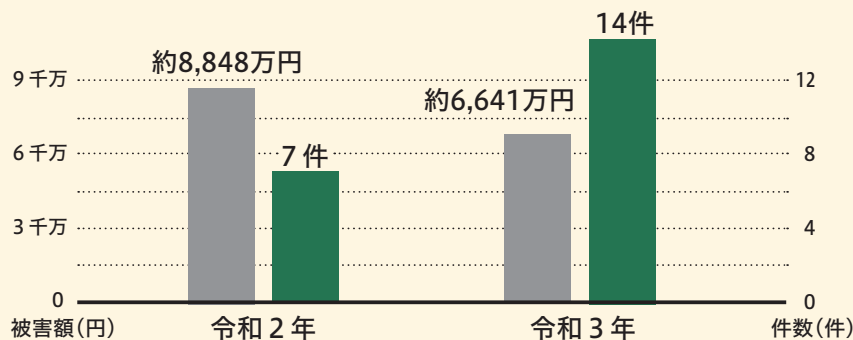
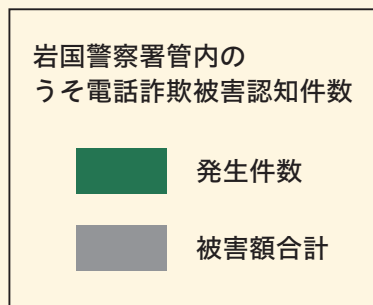
- ✓ 車から離れる時間が短くても、窓を完全に閉めてドアをロックするようにしましょう
- ✓ 車内に現金や貴重品、バッグを置いたままにしないようにしましょう
- ✓ 車外の人から見える場所に荷物を置かないようにしましょう





うそ電話詐欺被害から守る

うそ電話詐欺は身近なところで発生しており、いつ、誰が被害に遭ってもおかしくありません。岩国警察署管内でも多数のうそ電話詐欺が発生しています。大切な自分や家族を守るために、一人一人が自分ごとと考え、日頃から手口や対策について関心を持ちましょう。



増加するうそ電話詐欺

岩国警察署管内では今年に入ってから7月末までに11件のうそ電話詐欺が発生しており、昨年同時期に比べて7件増加しています。そのうち10件が架空料金請求詐欺と呼ばれるもので、手口はアプリの料金未払いやパソコンの修理を名目としたものなどさまざまです。

またうそ電話詐欺の被害に遭うのは高齢者が多いというイメージがあるかもしれませんが、実際には20代から80代まで幅広い年代の人が被害に遭っています。

自分ごととして考える

うそ電話詐欺の怖いところは「手口を知っていてもだまされてしまう」ということです。被害に遭った人もうそ電話詐欺について知っていたという場合がほとんどです。

Interview



岩国警察署生活安全課
貞廣義徳 課長

例えば、自転車は盗難に遭う可能性を考え普段からチェーンを掛けるなど、私たちは日常的に防犯意識を持っています。同じようにうそ電話詐欺についても知識として知るだけでなく「自分ごと」として考え、常に警戒することが大切と言えます。

怪しいと思ったらまず一呼吸

被害に遭わないための基本は「知らない電話番号の電話には出ない」「怪しいメールは無視する」ことです。通常、電話やメールで口座番号や暗証番号を聞かれることはありませんので、その時点で怪しいと思ってください。また金銭の支払いを要求するスマホへのダイレクトメッセージなどは、まず自分でインターネットで調べてみるなど落ち着いた対応を心掛けましょう。

一人ではなく地域で防犯を

情報化社会や技術の進歩が進むとともに、詐欺の手口も日々複雑・巧妙化しています。日頃からささいなことでも家族や友人に連絡できる関係づくりは防犯の面で非常に大切なことです。そしてその防犯意識が家庭から地域へ、さらには岩国市全体に広がっていくような環境づくりを目指していきたいと思っています。

警告メッセージ付き通話録音装置の貸し出し

安心

市では警告メッセージ付き通話録音装置の貸し出しを行っています。詳細は市ホームページ、または消費生活センターに問い合わせてください。

関消費生活センター ☎(29)5017



市ホームページ

山口県警メールマガジン

耳寄り

空メールを送信してから希望の警察署を選択してください。

関岩国警察署 ☎(24)0110



メールアドレス